

平成22年度

事業報告書及び収支決算書

社団法人 行政情報システム研究所

1. 事業関係事項

1-1 調査研究事業

- (1) 行政情報システムのベネフィットマネジメントに関する調査研究を実施
- (2) IT投資管理の定性的な評価の定量化に関する調査研究を実施
- (3) 大韓民国の政府及び地方公共団体の情報化を推進する韓国地域情報開発院との交流を実施

1-2 普及啓発事業

- (1) 機関誌「行政&情報システム」を隔月編集、発行
- (2) 「電子政府オンライン申請体験フェア」を総務省、法務省、財務省、厚生労働省、経済産業省及び国土交通省の協力得て、平成22年12月に東京において実施
- (3) 「行政情報化セミナー」(CIO補佐官養成講座)を平成23年1月に開催
- (4) 「仮想政府セミナー」を国立大学法人東京大学との共催により平成23年3月に開催
- (5) 財団法人地方自治情報センターが開催する「地方自治情報化推進フェア2010」、社団法人日本経営協会が開催する「自治体総合フェア2010」をはじめ各種団体が開催した行事の後援等

1-3 システム関係事業

1-3-1 政府認証基盤事業

- (1) 政府認証基盤(GPKI)のブリッジ認証局及び政府共用認証局の監理・運用を実施
- (2) 政府認証基盤(GPKI)における新たな暗号アルゴリズムを使用したテスト環境の構築・運用等を実施

1-3-2 情報通信事業

- (1) 霞が関WAN(バックアップセンターを含む。)の運用を実施
- (2) 霞が関WANの機能拡充等を実施

1-3-3 企画開発事業

- ・ 政府共通プラットフォームに係る業務・システム最適化計画策定及び仕様書(要件定義書)作成等支援作業の請負を実施

2. その他

2-1 理事会

第1回 理事会

日時：平成22年5月24日（月）12:00～14:00

場所：第一ホテル東京 シクラメン

—議事省略—

第2回 理事会

日時：平成22年7月1日（木）

場所：（書面採決）

—議事省略—

第3回 理事会

日時：平成23年3月28日（月）12:00～13:00

場所：第一ホテル東京 リリアーレ

—議事省略—

2-2 総会

総会

日時：平成22年5月31日（月）

場所：第一ホテル東京 プリマヴェーラⅡ

—議事省略—

2-3 会員の状況

平成23年4月1日現在の会員加入状況は、次のとおりである。

(1) 正会員	66	(66)
・ 官公庁等	17	(19)
・ 情報関連企業	49	(47)
(2) 賛助会員	8	(8)

(注) () 書は、平成22年4月1日現在の会員数である。

収支計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	一般会計	情報通信事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	3,658,246	0		3,658,246
② 会費収入	7,530,000	0		7,530,000
③ 事業収入	996,715,249	1,156,248,870		2,152,964,119
調査研究事業収入	17,070	0		17,070
普及啓発事業収入	12,773,179	0		12,773,179
システム事業収入	983,925,000	0		983,925,000
情報通信事業収入	0	1,156,248,870		1,156,248,870
④ 雑収入	393,582	117,526		511,108
事業活動収入計	1,008,297,077	1,156,366,396	0	2,164,663,473
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	983,083,771	955,151,595		1,938,235,366
調査研究事業費支出	38,344,763	0		38,344,763
普及啓発事業費支出	56,619,911	0		56,619,911
システム事業費支出	888,119,097	0		888,119,097
情報通信事業費支出	0	955,151,595		955,151,595
② 管理費支出	86,342,867	62,972,651		149,315,518
給料手当等支出	33,948,645	24,561,974		58,510,619
賃借料支出	26,268,872	13,812,128		40,081,000
租税公課支出	6,574,500	16,560,000		23,134,500
その他管理費支出	19,550,850	8,038,549		27,589,399
事業活動支出計	1,069,426,638	1,018,124,246	0	2,087,550,884
事業活動収支差額	△ 61,129,561	138,242,150	0	77,112,589
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 基本財産取崩収入	125,000,000	0		125,000,000
② 特定資産取崩収入	2,083,335	3,716,669		5,800,004
投資活動収入計	127,083,335	3,716,669	0	130,800,004
2. 投資活動支出				
① 基本財産取得支出	125,000,000	0		125,000,000
② 特定資産取得支出	5,031,587	33,258,284		38,289,871
③ 固定資産取得支出	2,414,274	28,812,000		31,226,274
投資活動支出計	132,445,861	62,070,284	0	194,516,145
投資活動収支差額	△ 5,362,526	△ 58,353,615	0	△ 63,716,141
III 予備費支出				
当期収支差額	△ 66,492,087	79,888,535	0	13,396,448
前期繰越収支差額	279,545,309	71,471,126	0	351,016,435
次期繰越収支差額	213,053,222	151,359,661	0	364,412,883

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	3,000,000	3,658,246	△ 658,246	
基本財産利息収入	3,000,000	3,658,246	△ 658,246	
② 会費収入	7,000,000	7,530,000	△ 530,000	
会費収入	7,000,000	7,530,000	△ 530,000	
③ 事業収入	954,000,000	996,715,249	△ 42,715,249	
調査研究事業収入	10,000,000	17,070	9,982,930	
普及啓発事業収入	15,000,000	12,773,179	2,226,821	
行政&情報システム購読料収入	3,440,000	937,700	2,502,300	
行政&情報システム広告料収入	11,500,000	11,445,000	55,000	
行政&情報システム著作権料収入	60,000	60,879	△ 879	
印税原稿料等収入	0	329,600	△ 329,600	
システム事業収入	929,000,000	983,925,000	△ 54,925,000	
④ 雑収入	800,000	393,582	406,418	
事業活動収入計	964,800,000	1,008,297,077	△ 43,497,077	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	946,500,000	983,083,771	△ 36,583,771	
調査研究事業費支出	57,000,000	38,344,763	18,655,237	
給料手当等支出	8,000,000	8,061,101	△ 61,101	
旅費交通費支出	1,000,000	588,720	411,280	
通信運搬費支出	300,000	25,161	274,839	
委託費支出	38,000,000	23,940,000	14,060,000	
その他事業費支出	9,700,000	5,729,781	3,970,219	
普及啓発事業費支出	67,000,000	56,619,911	10,380,089	
給料手当等支出	8,000,000	6,520,000	1,480,000	
旅費交通費支出	250,000	219,920	30,080	
通信運搬費支出	1,500,000	1,458,433	41,567	
印刷製本費支出	21,000,000	20,342,595	657,405	
委託費支出	26,000,000	24,178,881	1,821,119	
その他事業費支出	10,250,000	3,900,082	6,349,918	
システム事業費支出	822,500,000	888,119,097	△ 65,619,097	
給料手当等支出	102,000,000	128,897,681	△ 26,897,681	
旅費交通費支出	7,000,000	6,808,850	191,150	
通信運搬費支出	11,000,000	10,693,892	306,108	
賃借料支出	199,080,000	199,080,000	0	
リース料支出	5,000,000	5,436,260	△ 436,260	
委託費支出	474,000,000	511,676,025	△ 37,676,025	
その他事業費支出	24,420,000	25,526,389	△ 1,106,389	
② 管理費支出	104,000,000	86,342,867	17,657,133	
役員報酬支出	14,000,000	8,300,040	5,699,960	
給料手当等支出	27,000,000	25,648,605	1,351,395	
会議費支出	2,000,000	1,065,482	934,518	
旅費交通費支出	3,500,000	2,785,050	714,950	
通信運搬費支出	1,800,000	790,288	1,009,712	
消耗品費支出	1,800,000	1,222,776	577,224	
印刷製本費支出	1,500,000	692,055	807,945	
光熱水料費支出	1,500,000	724,545	775,455	
賃借料支出	26,500,000	26,268,872	231,128	
リース料支出	5,800,000	4,980,759	819,241	
租税公課支出	6,500,000	6,574,500	△ 74,500	
その他支出	12,100,000	7,289,895	4,810,105	
事業活動支出計	1,050,500,000	1,069,426,638	△ 18,926,638	
事業活動収支差額	△ 85,700,000	△ 61,129,561	△ 24,570,439	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 基本財産取崩収入	125,000,000	125,000,000	0	
投資有価証券満期償還収入	125,000,000	125,000,000	0	
② 特定資産取崩収入	0	2,083,335	△ 2,083,335	
退職給付引当資産取崩収入	0	2,083,335	△ 2,083,335	
投資活動収入計	125,000,000	127,083,335	△ 2,083,335	
2. 投資活動支出				
① 基本財産取得支出	125,000,000	125,000,000	0	
預金取得支出	0	30,038,000	△ 30,038,000	
投資有価証券取得支出	125,000,000	94,962,000	30,038,000	
② 特定資産取得支出	5,031,587	5,031,587	0	
退職給付引当資産取得支出	5,031,587	5,031,587	0	
③ 投資有価証券取得支出	186,500,000	0	186,500,000	
④ 固定資産取得支出	2,106,204	2,414,274	△ 308,070	
リース資産取得支出	2,106,204	2,106,204	0	
ソフトウェア取得支出	0	308,070	△ 308,070	
投資活動支出計	318,637,791	132,445,861	186,191,930	
投資活動収支差額	△ 193,637,791	△ 5,362,526	△ 188,275,265	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	207,518	0	207,518	
当期収支差額	△ 279,545,309	△ 66,492,087	△ 213,053,222	
前期繰越収支差額	279,545,309	279,545,309	0	
次期繰越収支差額	0	213,053,222	△ 213,053,222	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払費用、立替金、未払金、未払法人税等、未払消費税等、前受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	287,170,976	183,558,014
未 収 金	215,040,475	232,421,210
前 払 費 用	3,433,609	3,433,609
立 替 金	16,231,100	16,636,800
合 計	521,876,160	436,049,633
未 払 金	235,449,373	218,710,145
未払法人税等	85,000	85,000
未払消費税等	3,805,100	1,437,200
前 受 金	540,000	244,050
預 り 金	2,451,378	2,520,016
合 計	242,330,851	222,996,411
次期繰越収支差額	279,545,309	213,053,222

収 支 計 算 書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 事業収入	1,154,486,025	1,156,248,870	△ 1,762,845	
新規接続設定収入	1,799,700	2,748,900	△ 949,200	
運営収入	1,152,498,060	1,152,567,360	△ 69,300	
その他収入	188,265	932,610	△ 744,345	
② 雑収入	0	117,526	△ 117,526	
事業活動収入計	1,154,486,025	1,156,366,396	△ 1,880,371	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	998,232,813	955,151,595	43,081,218	
新規接続設定費支出	1,601,775	1,601,775	0	
回線設置費支出	26,775	26,775	0	
構築作業費支出	1,575,000	1,575,000	0	
運用費支出	996,631,038	953,549,820	43,081,218	
運用人件費支出	206,905,654	197,042,490	9,863,164	
リース料支出	463,475,044	461,605,487	1,869,557	
賃借料支出	41,191,590	41,111,832	79,758	
通信運搬費支出	189,044,100	188,233,920	810,180	
光熱水料費支出	18,000,000	17,504,512	495,488	
情報セキュリティ監査費支出	12,600,000	10,468,500	2,131,500	
システム開発等支出	55,634,650	33,054,000	22,580,650	
その他事業費支出	9,780,000	4,529,079	5,250,921	
② 管理費支出	77,862,776	62,972,651	14,890,125	
役員報酬支出	15,500,040	8,300,040	7,200,000	
給料手当等支出	12,925,000	16,261,934	△ 3,336,934	
旅費交通費支出	493,520	600,020	△ 106,500	
通信運搬費支出	2,760,000	2,206,735	553,265	
賃借料支出	13,969,856	13,812,128	157,728	
リース料支出	1,130,000	1,231,841	△ 101,841	
租税公課支出	25,000,000	16,560,000	8,440,000	
その他支出	6,084,360	3,999,953	2,084,407	
事業活動支出計	1,076,095,589	1,018,124,246	57,971,343	
事業活動収支差額	78,390,436	138,242,150	△ 59,851,714	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	0	3,716,669	△ 3,716,669	
退職給付引当資産取崩収入	0	3,716,669	△ 3,716,669	
投資活動収入計	0	3,716,669	△ 3,716,669	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	33,448,281	33,258,284	189,997	
退職給付引当資産取得支出	752,668	562,671	189,997	
システム更改引当資産取得支出	32,695,613	32,695,613	0	
② 固定資産取得支出	20,000,000	28,812,000	△ 8,812,000	
ソフトウェア取得支出	20,000,000	28,812,000	△ 8,812,000	
③ 長期性預金取得支出	94,800,000	0	94,800,000	
投資活動支出計	148,248,281	62,070,284	86,177,997	
投資活動収支差額	△ 148,248,281	△ 58,353,615	△ 89,894,666	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,613,281	0	1,613,281	
当期収支差額	△ 71,471,126	79,888,535	△ 151,359,661	
前期繰越収支差額	71,471,126	71,471,126	0	
次期繰越収支差額	0	151,359,661	△ 151,359,661	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払費用、未払金、未払法人税等及び未払消費税等を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	31,943,107	156,133,327
未 収 金	141,030,855	115,622,955
前 払 費 用	2,453,532	2,453,532
合 計	175,427,494	274,209,814
未 払 金	91,145,968	118,263,853
未払法人税等	85,000	85,000
未払消費税等	12,725,400	4,501,300
合 計	103,956,368	122,850,153
次期繰越収支差額	71,471,126	151,359,661

貸借対照表総括表

平成23年3月31日現在

科 目	一般会計	情報通信事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	183,558,014	156,133,327		339,691,341
未収金	232,421,210	115,622,955		348,044,165
前払費用	3,433,609	2,453,532		5,887,141
立替金	16,636,800	0	16,486,800	150,000
流動資産合計	436,049,633	274,209,814	16,486,800	693,772,647
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
預金	30,823,800	0		30,823,800
投資有価証券	369,176,200	0		369,176,200
基本財産合計	400,000,000	0	0	400,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	16,011,272	6,639,773		22,651,045
システム更改引当資産	0	114,642,552		114,642,552
特定資産合計	16,011,272	121,282,325	0	137,293,597
(3) その他固定資産				
建物	106,492,535	31,244,061		137,736,596
什器備品	12,397,213	3,681,055		16,078,268
リース資産	339,100	0		339,100
ソフトウェア	4,647,339	234,502,881		239,150,220
通信施設利用権	214,053	809,301		1,023,354
長期性預金	46,000,000	0		46,000,000
敷金	15,977,766	11,882,416		27,860,182
その他固定資産合計	186,068,006	282,119,714	0	468,187,720
固定資産合計	602,079,278	403,402,039	0	1,005,481,317
資産合計	1,038,128,911	677,611,853	16,486,800	1,699,253,964
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	218,710,145	118,263,853	16,486,800	320,487,198
未払法人税等	85,000	85,000		170,000
未払消費税等	1,437,200	4,501,300		5,938,500
前受金	244,050	0		244,050
預り金	2,520,016	0		2,520,016
流動負債合計	222,996,411	122,850,153	16,486,800	329,359,764
2. 固定負債				
リース債務	409,541	0		409,541
退職給付引当金	16,011,272	6,639,773		22,651,045
固定負債合計	16,420,813	6,639,773	0	23,060,586
負債合計	239,417,224	129,489,926	16,486,800	352,420,350
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
民間助成金	300,000,000	0		300,000,000
指定正味財産合計	300,000,000	0	0	300,000,000
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(0)		(300,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	498,711,687	548,121,927	0	1,046,833,614
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(0)		(100,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(114,642,552)		(114,642,552)
正味財産合計	798,711,687	548,121,927	0	1,346,833,614
負債及び正味財産合計	1,038,128,911	677,611,853	16,486,800	1,699,253,964

貸借対照表

平成23年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	183,558,014	287,170,976	△ 103,612,962
未収金	232,421,210	215,040,475	17,380,735
前払費用	3,433,609	3,433,609	0
立替金	16,636,800	16,231,100	405,700
流動資産合計	436,049,633	521,876,160	△ 85,826,527
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	30,823,800	785,800	30,038,000
投資有価証券	369,176,200	399,214,200	△ 30,038,000
基本財産合計	400,000,000	400,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	16,011,272	13,063,020	2,948,252
特定資産合計	16,011,272	13,063,020	2,948,252
(3) その他固定資産			
建物	106,492,535	119,230,345	△ 12,737,810
什器備品	12,397,213	14,018,402	△ 1,621,189
リース資産	339,100	2,449,516	△ 2,110,416
ソフトウェア	4,647,339	5,563,633	△ 916,294
通信施設利用権	214,053	232,931	△ 18,878
長期性預金	46,000,000	46,000,000	0
敷金	15,977,766	15,977,766	0
その他固定資産合計	186,068,006	203,472,593	△ 17,404,587
固定資産合計	602,079,278	616,535,613	△ 14,456,335
資産合計	1,038,128,911	1,138,411,773	△ 100,282,862
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	218,710,145	235,449,373	△ 16,739,228
未払法人税等	85,000	85,000	0
未払消費税等	1,437,200	3,805,100	△ 2,367,900
前受金	244,050	540,000	△ 295,950
預り金	2,520,016	2,451,378	68,638
流動負債合計	222,996,411	242,330,851	△ 19,334,440
2. 固定負債			
リース債務	409,541	2,515,745	△ 2,106,204
退職給付引当金	16,011,272	13,063,020	2,948,252
固定負債合計	16,420,813	15,578,765	842,048
負債合計	239,417,224	257,909,616	△ 18,492,392
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	798,711,687	880,502,157	△ 81,790,470
負債及び正味財産合計	1,038,128,911	1,138,411,773	△ 100,282,862

貸借対照表

平成23年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	156,133,327	31,943,107	124,190,220
未収金	115,622,955	141,030,855	△ 25,407,900
前払費用	2,453,532	2,453,532	0
流動資産合計	274,209,814	175,427,494	98,782,320
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	6,639,773	9,793,771	△ 3,153,998
システム更改引当資産	114,642,552	81,946,939	32,695,613
特定資産合計	121,282,325	91,740,710	29,541,615
(2) その他固定資産			
建物	31,244,061	33,835,852	△ 2,591,791
什器備品	3,681,055	4,146,230	△ 465,175
ソフトウェア	234,502,881	297,693,367	△ 63,190,486
通信施設利用権	809,301	877,104	△ 67,803
敷金	11,882,416	11,882,416	0
その他固定資産合計	282,119,714	348,434,969	△ 66,315,255
固定資産合計	403,402,039	440,175,679	△ 36,773,640
資産合計	677,611,853	615,603,173	62,008,680
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	118,263,853	91,145,968	27,117,885
未払法人税等	85,000	85,000	0
未払消費税等	4,501,300	12,725,400	△ 8,224,100
流動負債合計	122,850,153	103,956,368	18,893,785
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,639,773	9,793,771	△ 3,153,998
固定負債合計	6,639,773	9,793,771	△ 3,153,998
負債合計	129,489,926	113,750,139	15,739,787
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	548,121,927	501,853,034	46,268,893
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(114,642,552)	(81,946,939)	(32,695,613)
正味財産合計	548,121,927	501,853,034	46,268,893
負債及び正味財産合計	677,611,853	615,603,173	62,008,680

正味財産増減計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	一般会計	情報通信事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	3,658,246	0		3,658,246
② 受取会費	7,530,000	0		7,530,000
③ 事業収益	996,715,249	1,156,248,870		2,152,964,119
調査研究事業収益	17,070	0		17,070
普及啓発事業収益	12,773,179	0		12,773,179
システム事業収益	983,925,000	0		983,925,000
情報通信事業収益	0	1,156,248,870		1,156,248,870
④ 雑収益	393,582	117,526		511,108
経常収益計	1,008,297,077	1,156,366,396	0	2,164,663,473
(2) 経常費用				
① 事業費	996,317,730	955,151,595		1,951,469,325
調査研究事業費	38,344,763	0		38,344,763
普及啓発事業費	56,619,911	0		56,619,911
システム事業費	901,353,056	0		901,353,056
情報通信事業費	0	955,151,595		955,151,595
② 管理費	93,058,311	154,860,908		247,919,219
給料手当等	36,896,897	21,407,976		58,304,873
賃借料	26,268,872	13,812,128		40,081,000
租税公課	6,574,500	16,560,000		23,134,500
その他管理費	23,318,042	103,080,804		126,398,846
経常費用計	1,089,376,041	1,110,012,503	0	2,199,388,544
当期経常増減額	△ 81,078,964	46,353,893	0	△ 34,725,071
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	626,506	0		626,506
経常外費用計	626,506	0	0	626,506
当期経常外増減額	△ 626,506	0	0	△ 626,506
税引前当期一般正味財産増減額	△ 81,705,470	46,353,893	0	△ 35,351,577
法人税、住民税及び事業税	85,000	85,000		170,000
当期一般正味財産増減額	△ 81,790,470	46,268,893	0	△ 35,521,577
一般正味財産期首残高	580,502,157	501,853,034		1,082,355,191
一般正味財産期末残高	498,711,687	548,121,927		1,046,833,614
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	0	0	300,000,000
指定正味財産期末残高	300,000,000	0	0	300,000,000
III 正味財産期末残高	798,711,687	548,121,927	0	1,346,833,614

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,658,246	3,879,000	△ 220,754
基本財産受取利息	3,658,246	3,879,000	△ 220,754
② 受取会費	7,530,000	7,686,000	△ 156,000
③ 事業収益	996,715,249	1,038,419,524	△ 41,704,275
調査研究事業収益	17,070	55,090	△ 38,020
普及啓発事業収益	12,773,179	20,053,434	△ 7,280,255
行政&情報システム購読料	937,700	8,133,330	△ 7,195,630
行政&情報システム広告料	11,445,000	11,865,000	△ 420,000
行政&情報システム著作権料	60,879	55,104	5,775
印税原稿料等	329,600	0	329,600
システム事業収益	983,925,000	1,018,311,000	△ 34,386,000
④ 雑収益	393,582	460,722	△ 67,140
経常収益計	1,008,297,077	1,050,445,246	△ 42,148,169
(2) 経常費用			
① 事業費	996,317,730	976,868,789	19,448,941
調査研究事業費	38,344,763	53,639,315	△ 15,294,552
給料手当等	8,061,101	12,285,260	△ 4,224,159
旅費交通費	588,720	925,589	△ 336,869
委託費	23,940,000	37,800,000	△ 13,860,000
その他事業費	5,754,942	2,628,466	3,126,476
普及啓発事業費	56,619,911	56,770,020	△ 150,109
給料手当等	6,520,000	7,241,655	△ 721,655
旅費交通費	219,920	93,406	126,514
通信運搬費	1,458,433	1,475,826	△ 17,393
印刷製本費	20,342,595	19,109,055	1,233,540
委託費	24,178,881	25,520,966	△ 1,342,085
その他事業費	3,900,082	3,329,112	570,970
システム事業費	901,353,056	866,459,454	34,893,602
給料手当等	128,897,681	59,508,980	69,388,701
旅費交通費	6,808,850	6,815,240	△ 6,390
通信運搬費	10,693,892	10,671,425	22,467
減価償却費	13,233,959	13,598,597	△ 364,638
賃借料	199,080,000	199,080,000	0
リース料	5,436,260	3,874,755	1,561,505
委託費	511,676,025	547,008,000	△ 35,331,975
その他事業費	25,526,389	25,902,457	△ 376,068
② 管理費	93,058,311	89,700,123	3,358,188
役員報酬	8,300,040	7,775,040	525,000
給料手当等	28,596,857	24,648,192	3,948,665
会議費	1,065,482	1,164,237	△ 98,755
旅費交通費	2,785,050	2,663,040	122,010
通信運搬費	790,288	826,656	△ 36,368
減価償却費	3,852,192	3,577,150	275,042
消耗品費	1,222,776	1,417,567	△ 194,791
印刷製本費	692,055	693,882	△ 1,827
光熱水料費	724,545	698,049	26,496
賃借料	26,268,872	26,268,872	0
リース料	4,980,759	3,712,043	1,268,716
租税公課	6,574,500	6,489,300	85,200
その他経費	7,204,895	9,766,095	△ 2,561,200
経常費用計	1,089,376,041	1,066,568,912	22,807,129
当期経常増減額	△ 81,078,964	△ 16,123,666	△ 64,955,298

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	626,506	1,172,077	△ 545,571
② 貸倒損失	0	76,200	△ 76,200
経常外費用計	626,506	1,248,277	△ 621,771
当期経常外増減額	△ 626,506	△ 1,248,277	621,771
税引前当期一般正味財産増減額	△ 81,705,470	△ 17,371,943	△ 64,333,527
法人税、住民税及び事業税	85,000	85,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 81,790,470	△ 17,456,943	△ 64,333,527
一般正味財産期首残高	580,502,157	597,959,100	△ 17,456,943
一般正味財産期末残高	498,711,687	580,502,157	△ 81,790,470
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
III 正味財産期末残高	798,711,687	880,502,157	△ 81,790,470

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	1,156,248,870	1,174,757,732	△ 18,508,862
新規接続設定収益	2,748,900	3,641,400	△ 892,500
運営収益	1,152,567,360	1,170,256,382	△ 17,689,022
その他収益	932,610	859,950	72,660
② 雑収益	117,526	81,303	36,223
経常収益計	1,156,366,396	1,174,839,035	△ 18,472,639
(2) 経常費用			
① 事業費	955,151,595	1,002,164,672	△ 47,013,077
新規接続設定費	1,601,775	2,396,100	△ 794,325
回線設置費	26,775	44,100	△ 17,325
構築作業費	1,575,000	2,352,000	△ 777,000
運用費	953,549,820	999,768,572	△ 46,218,752
運用人件費	197,042,490	216,791,398	△ 19,748,908
リース料	461,605,487	458,982,018	2,623,469
賃借料	41,111,832	41,113,512	△ 1,680
通信運搬費	188,233,920	188,893,228	△ 659,308
光熱水料費	17,504,512	20,243,143	△ 2,738,631
情報セキュリティ監査費	10,468,500	14,730,450	△ 4,261,950
システム開発等	33,054,000	52,160,600	△ 19,106,600
その他運用費	4,529,079	6,854,223	△ 2,325,144
② 管理費	154,860,908	165,368,208	△ 10,507,300
役員報酬	8,300,040	7,775,040	525,000
給料手当等	13,107,936	26,034,428	△ 12,926,492
旅費交通費	600,020	998,980	△ 398,960
通信運搬費	2,206,735	2,044,858	161,877
減価償却費	95,127,255	93,041,066	2,086,189
賃借料	13,812,128	13,798,881	13,247
リース料	1,231,841	1,274,262	△ 42,421
租税公課	16,560,000	16,327,500	232,500
その他経費	3,914,953	4,073,193	△ 158,240
経常費用計	1,110,012,503	1,167,532,880	△ 57,520,377
当期経常増減額	46,353,893	7,306,155	39,047,738
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	2,255,736	△ 2,255,736
経常外費用計	0	2,255,736	△ 2,255,736
当期経常増減額	0	△ 2,255,736	2,255,736
税引前当期一般正味財産増減額	46,353,893	5,050,419	41,303,474
法人税、住民税及び事業税	85,000	85,000	0
当期一般正味財産増減額	46,268,893	4,965,419	41,303,474
一般正味財産期首残高	501,853,034	496,887,615	4,965,419
一般正味財産期末残高	548,121,927	501,853,034	46,268,893
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	548,121,927	501,853,034	46,268,893

キャッシュ・フロー計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	3,658,246	3,879,000	△ 220,754
② 会費収入	7,110,000	6,966,000	144,000
③ 事業収入	2,161,115,334	2,025,445,594	135,669,740
調査研究事業収入	17,070	55,090	△ 38,020
普及啓発事業収入	12,555,494	21,067,659	△ 8,512,165
システム事業収入	966,886,000	880,775,000	86,111,000
情報通信事業収入	1,181,656,770	1,123,547,845	58,108,925
④ 雑収入	511,108	2,964,035	△ 2,452,927
事業活動収入計	2,172,394,688	2,039,254,629	133,140,059
2. 事業活動支出			
① 事業費支出	1,931,695,479	1,845,167,145	86,528,334
調査研究事業費支出	49,072,431	37,721,040	11,351,391
普及啓発事業費支出	56,537,139	56,769,527	△ 232,388
システム事業費支出	885,610,076	741,819,929	143,790,147
情報通信事業費支出	940,475,833	1,008,856,649	△ 68,380,816
② 管理費支出	160,687,462	131,028,874	29,658,588
給料手当等支出	58,650,966	62,014,757	△ 3,363,791
賃借料支出	40,081,000	40,067,753	13,247
租税公課支出	33,726,500	1,385,500	32,341,000
その他管理費支出	28,228,996	27,560,864	668,132
事業活動支出計	2,092,382,941	1,976,196,019	116,186,922
事業活動によるキャッシュ・フロー	80,011,747	63,058,610	16,953,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	125,000,000	100,000,000	25,000,000
投資有価証券満期償還収入	125,000,000	100,000,000	25,000,000
② 特定資産取崩収入	5,800,004	860,400	4,939,604
退職給付引当資産取崩収入	5,800,004	860,400	4,939,604
③ 長期性預金取崩収入	0	49,251,326	△ 49,251,326
投資活動収入計	130,800,004	150,111,726	△ 19,311,722
2. 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	125,000,000	100,000,000	25,000,000
預金取得支出	30,038,000	73,000	29,965,000
投資有価証券取得支出	94,962,000	99,927,000	△ 4,965,000
② 特定資産取得支出	38,289,871	86,730,263	△ 48,440,392
退職給付引当資産取得支出	5,594,258	4,783,324	810,934
システム更改引当資産取得支出	32,695,613	81,946,939	△ 49,251,326
③ 固定資産取得支出	26,944,622	16,096,674	10,847,948
建物取得支出	0	366,450	△ 366,450
什器備品取得支出	1,932,418	0	1,932,418
リース資産取得支出	2,106,204	2,106,204	0
ソフトウェア取得支出	22,906,000	13,624,020	9,281,980
投資活動支出計	190,234,493	202,826,937	△ 12,592,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 59,434,489	△ 52,715,211	△ 6,719,278
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	20,577,258	10,343,399	10,233,859
VI 現金及び現金同等物の期首残高	319,114,083	308,770,684	10,343,399
VII 現金及び現金同等物の期末残高	339,691,341	319,114,083	20,577,258

(注) 1 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

財 産 目 録

平成23年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	183,558,014		
現金手許有高	172,717		
普通預金	183,385,297		
三井住友銀行 東京公務部 一般口	17,554,767		
三井住友銀行 東京公務部 調査口	28,835,205		
三井住友銀行 東京公務部 情報提供口	101,526,720		
三井住友銀行 東京公務部 普及啓発口	9,705,170		
みずほ銀行 本店	24,572,363		
三菱東京UFJ銀行 本店	1,191,072		
未収金	232,421,210		
受取会費	120,000		
普及啓発事業	1,601,210		
行政&情報システム購読料	131,210		
行政&情報システム広告料	1,470,000		
システム事業	230,700,000		
前払費用 管理費	3,433,609		
立替金 管理費	16,636,800		
流動資産合計		436,049,633	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金 三井住友銀行 東京公務部 一般口	30,823,800		
投資有価証券	369,176,200		
埼玉県公募公債平成13年度第3回	25,000,000		
川崎市公債5年第15回	30,000,000		
東京都公募公債602回	50,000,000		
第12回共同発行市場公募地方債	10,000,000		
15-3横浜市公債	59,287,200		
兵庫県公債5年平成21年度第40回	99,927,000		
大阪府公債5年	94,962,000		
基本財産合計	400,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産 みずほ銀行 本店	16,011,272		
特定資産合計	16,011,272		
(3) その他固定資産			
建物 附属設備等	106,492,535		
什器備品 ラック・間仕切等	12,397,213		
リース資産 所内OAシステムPC等機器一式	339,100		
ソフトウェア プログラム等	4,647,339		
通信施設利用権 回線設置等	214,053		
長期性預金	46,000,000		
三菱東京UFJ銀行 本店	36,000,000		
三井住友銀行 東京公務部	10,000,000		
敷金 市政会館	15,977,766		
その他固定資産合計	186,068,006		
固定資産合計		602,079,278	
資産合計			1,038,128,911

科 目		金 額	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	218,710,145		
調査研究事業費	29,033,329		
普及啓発事業費	83,265		
システム事業費	180,833,702		
管理費	8,759,849		
未払法人税等	85,000		
未払消費税等	1,437,200		
前受金 23年度会費及び購読料	244,050		
預り金	2,520,016		
社会保険料	973,739		
住民税	650,600		
源泉所得税	867,345		
源泉所得税(報酬)	28,332		
	流動負債合計	222,996,411	
2. 固定負債			
リース債務	409,541		
退職給付引当金	16,011,272		
	固定負債合計	16,420,813	
	負債合計		239,417,224
	正味財産		798,711,687

財 産 目 録

平成23年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	156,133,327		
現金手許有高	99,005		
普通預金 三井住友銀行 情報通信口	156,034,322		
未収金 霞が関WAN利用料金等	115,622,955		
前払費用 運用費	2,453,532		
流動資産合計		274,209,814	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産 三井住友銀行 東京公務部	6,639,773		
システム更改引当資産 三井住友銀行 東京公務部	114,642,552		
特定資産合計	121,282,325		
(2) その他固定資産			
建物 電源工事等	31,244,061		
什器備品 ラック等	3,681,055		
ソフトウェア プログラム等	234,502,881		
通信施設利用権 回線設置等	809,301		
敷金 システム運用センター	11,882,416		
その他固定資産合計	282,119,714		
固定資産合計		403,402,039	
資産合計			677,611,853
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	118,263,853		
運用費	77,248,581		
管理費	41,015,272		
未払法人税等	85,000		
未払消費税等	4,501,300		
流動負債合計		122,850,153	
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,639,773		
固定負債合計		6,639,773	
負債合計			129,489,926
正味財産			548,121,927

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監査等に関する関係省庁連絡会議申し合わせ平成16年10月4日)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。但し、重要性が乏しいものについては取得価額により評価している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品、ソフトウェア及び通信施設利用権……定額法によっている。

リース資産……リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	785,800	30,038,000	0	30,823,800
投資有価証券	399,214,200	94,962,000	125,000,000	369,176,200
小計	400,000,000	125,000,000	125,000,000	400,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	13,063,020	5,031,587	2,083,335	16,011,272
小計	13,063,020	5,031,587	2,083,335	16,011,272
合計	413,063,020	130,031,587	127,083,335	416,011,272

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	30,823,800	(0)	(30,823,800)	—
投資有価証券	369,176,200	(300,000,000)	(69,176,200)	—
小計	400,000,000	(300,000,000)	(100,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	16,011,272	(—)	(0)	(16,011,272)
小計	16,011,272	(—)	(0)	(16,011,272)
合計	416,011,272	(300,000,000)	(100,000,000)	(16,011,272)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	207,606,900	101,114,365	106,492,535
什器備品	48,029,484	35,632,271	12,397,213
リース資産	6,318,612	5,979,512	339,100
ソフトウェア	26,578,870	21,931,531	4,647,339
通信施設利用権	377,580	163,527	214,053
合計	288,911,446	164,821,206	124,090,240

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
地方債	埼玉県公募公債平成13年度第3回	25,000,000	25,170,000	170,000
	川崎市公債5年第15回	30,000,000	30,255,000	255,000
	東京都公募公債602回	50,000,000	51,365,000	1,365,000
	第12回共同発行市場公募地方債	10,000,000	10,300,000	300,000
	15-3横浜市公債	59,287,200	60,810,000	1,522,800
	兵庫県公債5年平成21年度第40回	99,927,000	99,930,000	3,000
	大阪府公債5年	94,962,000	95,275,500	313,500
	合計	369,176,200	373,105,500	3,929,300

6. ファイナンス・リース取引関係

- (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

	什器備品
取得価額相当額	6,504,500
減価償却累計額相当額	6,504,500
期末残高相当額	0

- (2) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	603,750
減価償却相当額	542,170
支払利息相当額	6,539

- (3) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

- (4) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配布方法については、利息法によっている。

7. オペレーティング・リース取引関係

- (1) 未経過リース料

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料	1,318,584	1,298,420	2,617,004

8. 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

- (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

退職給付引当金損金算入限度超過額	5,092,339
繰延税金資産（固定資産）	5,092,339
繰延税金資産合計	5,092,339

ただし、繰延税金資産の回収が見込まれないため、計上していない。

- (2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の区分

情報通信事業特別会計に係る財務諸表に対する注記において、別途記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監査等に関する関係省庁連絡会議申し合わせ平成16年10月4日)を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品、ソフトウェア及び通信施設利用権……定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	9,793,771	562,671	3,716,669	6,639,773
システム更改引当資産	81,946,939	32,695,613	0	114,642,552
合計	91,740,710	33,258,284	3,716,669	121,282,325

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	6,639,773	—	(0)	(6,639,773)
システム更改引当資産	114,642,552	—	(114,642,552)	(0)
合計	121,282,325	—	(114,642,552)	(6,639,773)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	38,947,062	7,703,001	31,244,061
什器備品	8,841,201	5,160,146	3,681,055
ソフトウェア	486,423,433	251,920,552	234,502,881
通信施設利用権	1,356,075	546,774	809,301
合計	535,567,771	265,330,473	270,237,298

5. オペレーティング・リース取引関係

(1) 未経過リース料

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料	794,430	602,280	1,396,710

6. 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

退職給付引当金損金算入限度超過額	2,124,727
無形固定資産否認	1,887,459
繰越欠損金	96,606,147
繰延税金資産（固定資産）	100,618,333
繰延税金資産合計	100,618,333

ただし、繰延税金資産の回収が見込まれないため、計上していない。

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の区分

項 目	非収益事業	収益事業	合 計
税引前当期一般正味財産増減額 (一般会計)	11,079,304	△ 92,784,774	△ 81,705,470
税引前当期一般正味財産増減額 (情報通信事業特別会計)	117,526	46,236,367	46,353,893
税引前当期一般正味財産増減額 (A)	11,196,830	△ 46,548,407	△ 35,351,577
法人税、住民税及び事業税 (B)	0	170,000	170,000
当期一般正味財産増減額 (A)-(B)	11,196,830	△ 46,718,407	△ 35,521,577

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

収益事業に係る税引前当期一般正味財産増減額がマイナスのため、注記を省略している。

独立監査人の監査報告書

平成 23 年 5 月 6 日

社団法人 行政情報システム研究所
理事長 畠中 誠二郎 殿

若林公認会計士事務所
公認会計士

若林和子 

私は、社団法人行政情報システム研究所の平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの平成 22 年事業年度の下記の財務諸表及び収支計算書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

記

I 財務諸表

1. 一般会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
2. 情報通信事業特別会計の貸借対照表及び正味財産増減計算書
3. 貸借対照表総括表
4. 正味財産増減計算書総括表
5. キャッシュ・フロー計算書
6. 財産目録

II 収支計算書

1. 一般会計の収支計算書
2. 情報通信事業特別会計の収支計算書
3. 収支計算書総括表

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 私は、財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、社団法人行政情報システム研究所の当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 私は、収支計算書が、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成 17 年 3 月 23 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、社団法人行政情報システム研究所の平成 22 年事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

社団法人行政情報システム研究所と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監査報告

平成22年度における会計及び業務の監査を行った結果、決算及び事業の実施は適正に行われていることを認める。

平成23年5月10日

監事

坂本信三 

監事

原松泰直 